

明るい未来を
展望できる
大和の街
づくりを



大和市議会議員
大波修二 市政報告
2023年 2月

住所:大和市西鶴間5-22-6
☎: 046-263-0578

H P : <https://onami-syuji.com/>

大波修二で検策

高すぎる!

国民健康保険料

国民健康保険は無職者、年金生活者、非正規雇用の労働者が多く加入しています。高すぎる国民健康保険料が住民を苦しめ、滞納者は保険証を取り上げられ、病気になっても受診ができず、死亡するなど悲惨な事態が起こっています。一人当たりの保険料は中小企業の労働者が加入する「協会健保」の一・三倍、大企業の労働者が加入する「組合健保」の一・七倍です。

— 協会健康保険並みに
引き下げを —

子育て世帯などでは、国民健康保険と協会健保の保険料の格差は二倍に広がっています。こうした問題を解決するために、国民健康

保険に「一兆円の公費投入増」をし、国民健康保険料を、協会健保の保険料並みに引き下げを求めます。高額所得者はその能力に応じて保険料を支払うべきです。数千万円から数億円以上の所得があっても、保険料の年間上限額は104万円です。高額所得者にとっては、生活にひびかない全く低い額になります。保険料が生活を脅かすことがあってはなりません。



国民健康保険は
高すぎる! 公的財政
を投入して引き下げを

障がい者の雇用の
拡大を

数年前、公的機関の障がい者雇用の不正水増し問

題で、国の障がい者雇用率の実態が1.17%しかないことが明らかになりました。人数に換算すると、中央省庁だけで3,800人余りの雇用者数が水増しされていたのです。一方、民間企業における障がい者雇用率は、2.3%でした。従業員を43.5人以上雇用している事業主は、障がい者を1人以上雇用しなければなりません。障がい者を雇用し、能力を十分に発揮してもらうには、職場環境の整備や障がい者に対する経営者の理解が必要です。大和市においても官・民職場への雇用と拡大を進めていきましょう。

みんな、ともに働く仲間



★ 自宅の前の舗装道路がかなり傷んでいて、車が通るたびに地震かと思う。

一人ひとりの市民の大切な声を届ける

安心の子育て・若者がやりがいのある街
高齢者の笑顔が絶えない街大和を

- 保育園の保育士の増員
- 大和市独自の返済不要の給付型奨学金制度新設
- 市民の健康は市の責任で、
大和市立病院の継続・拡大
- 特別養護老人ホームの待機者ゼロに
- 生涯健康スポーツやカラオケなど、趣味を応援

爆音のない静かな空を
大和市に

空母艦載機が岩国に移転して5年。国や自治体関係者は「厚木基地は静かになった」といっていますが、



申し入れ書を手渡す
大波団長

100デシベルを超える爆音は減ったものの、70～80デシベルの騒音はむしろ増えています。国は75デシベル以上の範囲の見直しをするための調査をはじめており、騒音被害地域の範囲が大幅に縮小される懸念があります。厚木爆同・第五次訴訟団は、現時点での見直しは時期尚早であるとし、反対の署名活動に取り組んでいます。その上、綾瀬市の蓼川に発がん性物質である有機フッ素化合物を含む消化液が流出する事故がおき、厚木基地正門前で厚木爆同や第五次訴訟団など、共同で抗議の申し入れをしました。



- ★ 車の危険を感じるので、カーブミラーがほしい。
- ★ 生涯健康寿命を考えているので、戸外でのグラウンドゴルフやターゲット・バード・ゴルフなど森や公園を借りやすくしてほしい。
- ★ 高齢者に、タクシー料金の補助をしてほしい。
- ★ 賃金が少し上がると非課税の枠を超えます。大幅な拡大をしてください。

大波修二議員は
こんなことをしています



カラスに荒らされた
集積場のごみ拾い



横浜地方裁判所前にて
爆音訴訟の勝利を訴える



反戦ツアーで、厚木基地の案内をする



駅伝を応援・西鶴間
体育振興会の役員